



日本キリスト教団高田教会 月報

創立記念日 1891年7月6日 教会が生まれて今年で131年!

2021年度標語
「信仰受け継ぎ、歩み続ける教会」

〒943-0838 新潟県上越市大手町5-4
電話&FAX (025)523-7009
牧師 成田 顕靖

教会ホームページ <http://uccj-takada.jimdo.com/>
教会メールアドレス takada-hymn@oregano.ocn.ne.jp

2022年2(3)月 主日共同礼拝・分散礼拝式文

2022年2月 教会暦と主日聖書日課

- 2月6日(日) 降誕節第7主日 公現後第5主日 テトスの日**
(詩 編)109編21~31節 ((旧) 952頁)
(旧約日課)サムエル記下 12章1~13節a(「罪を犯した」迄)((旧) 496頁)
(使徒日課)ペトロの手紙一 1章22~25節((新) 429頁)
(福音日課)マルコによる福音書 4章10~12、21~34節((新) 67頁)
- 2月13日(日) 降誕節第8主日 公現後第6主日**
(詩 編)126編1節b~6節(「主が」から) ((旧) 971頁)
(旧約日課)箴言 2章1~9節((旧) 992頁)
(使徒日課)コリントの信徒への手紙一 2章6~10節((新) 301頁)
(福音日課)マルコによる福音書 4章1~9節((新) 66頁)
- 2月20日(日) 降誕節第9主日 公現後第7主日**
(詩 編)147編1~11節 ((旧) 987頁)
(旧約日課)列王記下 4章18~37節((旧) 582頁)
(使徒日課)ヤコブの手紙 5章13~16節((新) 426頁)
(福音日課)マルコによる福音書 2章1~12節((新) 63頁)
- 2月27日(日) 降誕節第10主日 公現後第8主日**
(詩 編)125編1節b~5節(「主に」から) ((旧) 970頁)
(旧約日課)ヨナ書 1章1節~2章1節((旧)1445頁)
(使徒日課)ヘブライ人への手紙 2章1~4節((新) 402頁)
(福音日課)マルコによる福音書 4章35~41節((新) 68頁)
-

《 主日公同礼拝・分散礼拝 》

分散礼拝において一人で祈りをささげる場合は、司式・会衆の全文を一人で唱える。

黙 禱

会堂での主日公同礼拝では黙禱（前奏）の後に開式讃美を歌う。

懺悔と赦しの祈り

司式 かみ 神の御前みまへに自らの身みづかを低くし、み自らを省み、ひく共に罪みづかの赦しかえりを祈りともましょう。
 一同 憐れみあわ深い父ふかなる神ちちよ、私かみたちは、してはならないことわたしをし、しなければならぬことことをせず、おも思いと、こと言葉と、おこな行いによって、おほ多くの罪おほを犯しています。つみどうか罪つみ深いつみ私つみたちをお赦おほください。おほ新しい命あたらに歩み、い御心みこころに従い、したがみ栄えあらかを現すことができますように。いた救い主すくイエス・キリストによってお願いねが致します。アーメン。

司式 しゅ 主よ、私わたしたちの口くちを開いてひらください。
 会衆 わたし 私たちは、しゅ 主の誉れほまを現あらわします。
 司式 ちち 父・子・聖霊せいれいの神かみにみ栄えさかあれ。
 会衆 はじめ 初めも今も、いま 世々に限りなく、よ アーメン
 司式 しゅ 主をほめ讃たたえましょう。
 会衆 しゅ 主の御名みなを讃たたえます。

2月6日～27日は「詩編第100編」、3月6日～27日は「詩編第95編」を詠います

—— 2月6日～27日 ——

詩編第100編

司式 ぜんち 全地よ、しゅ 主に向かむって喜よろこびの叫さけびをあげよ。
 会衆 よろこ 喜び祝いわい、しゅ 主に仕つかえ、喜よろこび歌うたって御前みまへに進すすみ出でよ。
 司式 しゅ 知れ、主しゅこそ神かみであると。
 会衆 しゅ 主はわたしたちを造つくられた。
 司式 わたしたち わたしたちは主しゅのもの、その民たみ、主しゅに養やしなわれる羊ひつじの群むれ。
 会衆 かんしや 感謝うたの歌をうたうたって主しゅの門もんに進すすみ、さんび 賛美うたの歌をうたうたって主しゅの庭にわに入はいれ。
 司式 かんしや 感謝うたをささげ、みな 御名なをたたえよ。
 会衆 しゅ 主は恵めぐみ深ふかく、慈いつくしみはとこしえに、しゅ 主の真しんじつ実じつは代よ々に及およぶ。
 司式 ちち 父・子・聖霊せいれいの神かみにみ栄えさかあれ。
 会衆 はじめ 初めも今も、いま 世々に限りなく、よ アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

詩編第95編

司式 主しゅに向むかって喜よろこび歌うたおう。救すくいの岩いわに向むかって喜よろこびの叫さけびをあげよう。
会衆 御前みまへに進すすみ、感かん謝しゃをささげ、楽がくの音ねに合あわって喜よろこびの叫さけびをあげよう。
司式 主しゅは大おほなる神かみ。すべての神かみを超こえて大おほなる王おう。
会衆 深ふかい地ちの底そこも御手みての内うちにあり、山やま々やまの頂いただきも主しゅのもの。
司式 海うみも主しゅのもの、それをを造つくられたのは主しゅ。陸りくもまた、御手みてによって形かたちづくられた。
会衆 わたしたちを造つくられた方かた、主しゅの御前みまへにひぎまずこう。共ともにひれ伏ふし、伏ふし拜おがもう。
司式 主しゅはわたしたちの神かみ、わたしたちは主しゅの民たみ。
会衆 主しゅに養やしなわれる群むれ、御手みての内うちにある羊ひつじ。
司式 父ちち・子こ・聖せい霊れいの神かみにみ栄さかえあれ。
会衆 初はじめも今いまも、世よ々よにかぎりなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

詩 編(頌栄付)

- #ここで主日聖書日課に定められた詩編を唱える。
- #会堂での主日公同礼拝では週報に記載の交読詩編を唱える。
- #家庭での分散礼拝において複数名で礼拝をする場合は、新共同訳聖書に記載の詩編を司式者と会衆で1節ずつ交互に唱える。詩編の終わりに頌栄を唱える。

司式 父ちち・子こ・聖せい霊れいの神かみにみ栄さかえあれ。
会衆 初はじめも今いまも、世よ々よにかぎりなく、アーメン

旧約日課朗読

- #主日聖書日課に定められた旧約日課を朗読する。

2月6日～27日は「イザヤ第1の歌」、3月6日～4月10日は「イザヤ第2の歌」を詠います

——2月6日～27日——

イザヤ第1の歌（イザヤ書 12章2～6節）

司式 見よ、わたしを救われる神。わたしは信頼して、恐れぬ。

会衆 主こそわたしの力、わたしの歌。わたしの救いとなってくださった。

司式 あなたたちは喜びのうちに、救いの泉から水を汲む。

会衆 その日には、あなたたちは言うであろう。「主に感謝し、御名をよべ。諸国の民に御業を示し、気高い御名を告げ知らせよ。

司式 主にほめ歌をうたえ。主は威厳を示された。全世界にその御業を示せ。

会衆 シオンに住む者よ、叫び声をあげ、喜び歌え。イスラエルの聖なる方はあなたたちのただ中にいます大いなる方。」

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

（日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用）

イザヤ第2の歌（イザヤ書 55章6～11節）

司式 主を尋ね求めよ、見いだしうるときに。呼び求めよ、近くにいますうちに。

会衆 神に逆らう者はその道を離れ、悪を行う者はそのたくらみを捨てよ。

司式 主に立ち帰るならば、主は憐れんでくださる。わたしたちの神に立ち帰るならば、豊かに赦してください。

会衆 わたしの思いは、あなたたちの思いと異なり、わたしの道はあなたたちの道と異なると、主は言われる。

司式 天が地を高く超えているように、わたしの道は、あなたたちの道を、わたしの思いは、あなたたちの思いを、高く超えている。

会衆 雨も雪も、ひとたび天から降れば、むなしく天に戻ることはない。それは大地を潤し、芽を出させ、生い茂らせ、

司式 種蒔く人には種を与え、食べる人には糧を与える。

会衆 そのように、わたしの口から出るわたしの言葉も、むなしくは、わたしのもとに戻らない。それはわたしの望むことを成し遂げ、わたしが与えた使命を必ず果たす。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

（日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用）

使徒日課朗読

主日聖書日課に定められた使徒日課を朗読する。

——2月6日～27日——

讚美の歌

司式 神よ、あなたを讚美し、主よ、あなたを讚える。
会衆 永遠の父よ、造られたものは皆あなたを讚える。
司式 み使いと天の力あるもの皆、主に向かい、ケルビムとセラフィムも絶え間なく讚美を
歌う。
会衆 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主、主の栄光は天地に満つ、
と。
司式 栄光ある使徒の組、誉れある預言者の群れ、白い衣の殉教者の隊、主をほめ讚える。
会衆 世界に広がる聖なる教会もあなたをたたえる。尊厳限りない父を。
司式 あがむべきまことの独り子、執り成し主、導き主なる聖霊を。
会衆 キリストよ、あなたは栄光の王、永遠にいます神の御子。
司式 私たちに自由を与えるため、人となられた時、おとめの胎もいとわれなかった。
会衆 主は死の苦しみに勝ち、信じる者に天国の門を開かれた。
司式 主は栄光のうちに神の右に座し、審き主として来られることを信じる。
一同 主よ、来て、助けて下さい。尊い血で贖われたあなたの民を。聖徒たちと共に、永遠
の栄光にあずからせて下さい。アーメン

——3月6日～4月10日——

万物の歌（旧約聖書続編 ダニエル書補遺 アザルヤの祈りと三人の若者の賛歌

34～64節による）

司式 主の造られたすべてのものよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 もろもろの天よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 主の使いよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 天の上のすべての水よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 太陽と月よ、天の星よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 すべての雨と露よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 もろもろの風よ、火と熱よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 寒さと暑さよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 露と霜よ、夜と昼よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 光と闇よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 氷と寒さよ、霰と雪よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 稲妻と雲よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 大地よ、山と丘よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 地に生える草木よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 海と川よ、泉よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 海の巨大な動物と水に動くすべてのものよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 空のすべての鳥よ、すべての獣と家畜よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。

会衆 人の子らよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 イスラエルよ、祭司たちよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 僕たちよ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
司式 正しい人々の霊と魂よ、清く心の謙虚な人々よ、主を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。
会衆 父と子と聖霊を賛美し、代々にたたえ、あがめよ。

福音日課朗読

主日聖書日課に定められた福音日課を朗読する。

説 教（※家庭での分散礼拝では5分程目を閉じ、呼吸を静かに整えて沈黙します）

信仰告白 使徒信条

一同 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体のよみがへり、永遠の生命を信ず。アーメン。

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

司式 慈しみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大によって、今、大きな困難の中にある世界を顧みて下さい。病に苦しむ人に必要な医療が施され、感染の終息に向けて取り組むすべての人、医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。亡くなった人が永遠の御国に迎え入れられ、尽きることのない安らぎに満たされますように。不安と混乱に直面しているすべての人に、支援の手が差し伸べられますように。希望の源である神よ、私たちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、世界のすべての人と助け合って、この危機を乗り越えることができるようお導き下さい。私たちの主イエス・キリストの御名によって祈ります。

会衆 アーメン

執り成しの祈り

司式 神よ、キリストの教会を強めて、御子の御業を行わせて下さい。すべての教職と信徒を導き、御名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに一致させ、日々主の栄光をこの世に現す者とならせて下さい。

神よ、すべての国の人々に知恵を与えて正義と平和の道に導いて下さい。互いに尊敬する心を与え、共にすべての人の幸いを求めさせて下さい。

神よ、私たちが家族、すべての友人と隣人に恵みを与え、共に主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにして下さい。

神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人、貧しい人、その他災いの中にある人々を顧み、御力を与えて、勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いて下さい。

神よ、世を去ったすべての人を顧み、彼らの上に主の愛の御旨を成し遂げて下さい。私たちは、世々に主の証し人たちに与えられた主の恵みのゆえに、御名をたたえます。どうか、私たちが彼らとの交わりを保ち、共に御国の栄光に与らせて下さい。これらの祈りを御子イエス・キリストの御名によってお願い致します。

会衆 アーメン

献 金

#感謝と献身のしるしとして献金する。

#家庭での分散礼拝においては所定の主日礼拝献金袋に献金する。献金は各自保管し、後日にまとめて教会に持参する。

奉献の祈り

一同 恵み豊かな神よ。感謝と喜びをもって、今、この供え物をお獻げいたします。また、あわせて、私たちの全身全霊をお獻げいたします。どうか、私たちの日々の生活によって、天の父であるあなたがあがめられますように。主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝で聖餐が執行される場合は10面に移る。

主の祈り

一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来させたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

祝 福

司式 願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。
願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。
願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。
父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

#会堂での主日公同礼拝では祝福の後に派遣(終りの)讃美を歌う。

黙 祷

* * * * *

●新型コロナウイルス感染拡大状況の悪化に鑑み、2021年6月号の月報より2ヶ月分の主日聖書日課・礼拝式文を掲載します。なお、月報は毎月発行致します。
万一、礼拝堂での主日公同礼拝が不可能になった場合は、各家庭で月報掲載の礼拝式文を用いて主日礼拝をお守り下さい。

●新型コロナウイルス感染拡大の為、当分の間、新潟県外在住の方、または新潟県内在住の方で直近1週間以内に新潟県外との往来があった方及び新潟県外在住の方との接触があった方は、2週間礼拝出席をお控え下さい。(2020年度第9回役員会決議)

* * * * *

#会堂での主日共同礼拝で聖餐が執行される場合は以下の式文を用いる。

聖 餐

スルスム・コルダ

司式 主は皆さんと共に。
会衆 また、あなたと共に。
司式 心を神に。
会衆 主に心を献げます。
司式 主なる神に感謝しましょう。
会衆 感謝と賛美は私たちの務めです。

感謝聖別祷

司式 聖なる御心を成就し、私たちの救いを成し遂げるために、私たちの主イエス・キリストは苦しみを受ける前日、パンを取り（#パンを取る）、感謝し（#パンを奉持する）、これを裂き（#パンを裂く）、弟子たちに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなたがたのために与える私のからだである。私の記念のため、これを行いなさい」（#パンを置く）。
食事の後、杯をも同じようにして言われました（#杯を奉持する）。「取って飲みなさい。これは罪の赦しのため、あなたがたと多くの人のために流す私の血における新しい契約である。私の記念のため、これを行いなさい」（#杯を置く）。
主なる全能の神よ。キリストの苦しみと死と、栄光の復活と、昇天、また再臨の御約束を思い、あなたに感謝をささげます。私たちはあなたのみ前に立ち、御子の命じられた記念のわざを行います。
父なる神よ。あなた御自身が聖霊によってこれらのパンとぶどう酒を聖別して下さい（#パンと杯の上で十字を切る）。これを受ける者が一つとなり、信仰を堅くし、御言と聖霊に満たされ、御子イエス・キリストによって、あなたを讃美するに至るよう導いて下さい。
聖なる賜物を受ける私たちが、天の祝福と恵みに満たされ、罪の赦しを受け、体も心も清められ、主に喜ばれるすべての聖徒と共に、天の祝宴にあずかるに至るよう導いて下さい。
すべての栄光と讃美が、教会において、キリストにより、聖霊と共におられるあなたに、世々限りなくありますように。

会衆 アーメン

主の祈り

司式 主イエス・キリストが教えて下さった主の祈りを祈りましょう。
一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかすものを、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出したまえ。

くに 國とちからと榮えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

陪 餐

司式者は各々に次のように言い、陪餐者は「アーメン」と言って食する。

司式 あなたに永遠の命を与える主イエス・キリストのからだ。

陪餐者 アーメン

司式 あなたに罪の赦しを与える主イエス・キリストの血。

陪餐者 アーメン

陪餐後、司式者は手を挙げて陪餐者を祝福する。

司式 私たちの主イエス・キリストのからだとその貴い血とは、信仰によって、あなた方を強め、守り、永遠の命に至らせて下さいます。

会衆 アーメン

会衆は会衆席に戻り、着席する。

残ったパンとぶどう酒はその場で慎んで飲食してしまう。その後、祭具を片付け覆いを掛け、感謝の祈りを唱える。

感謝の祈り

司式 祈りましょう。

全能の神よ。私たちを御子イエス・キリストの体と血によって養って下さったことを感謝いたします。あなたは、これによって私たちに對する愛と恵みを示し、私たちがキリストの体の肢であり、御国の世嗣であることを確かにして下さいました。今、イエス・キリストを通して、自分の体を生きた聖なる供え物として献げます。どうか、聖霊を注いで私たちをこの世に遣わし、御心に適うことを行わせて下さい。あなたと聖霊と共にただひとりの神であり、永遠に生きて治められる御子イエス・キリストによって祈ります。

会衆 アーメン

祝 福

司式 願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。

願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。

願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。

父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

会堂での主日共同礼拝では祝福の後に派遣(終りの)讚美を歌う。

黙 禱

(参考資料 日本聖公会「朝の礼拝」『日本聖公会祈禱書』日本聖公会管区事務所、1991年 2020年4月3日日本カトリック司教協議会認可「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」カトリック中央協議会公式サイトより)

2022年3月 教会暦と主日聖書日課

3月2日(水) 灰の水曜日

3月6日(日) 復活前第6主日 受難節第1主日 四旬節第1主日

インヴォカヴィト(彼が呼び求める時)

(詩 編)91編1～13節 ((旧) 930頁)

(旧約日課)エ レ ミ ヤ 書 31章27～34節((旧)1236頁)

(使徒日課)ヘブライ人への手紙 2章10～18節((新) 402頁)

(福音日課)マルコによる福音書 1章12～15節((新) 61頁)

3月13日(日) 復活前第5主日 受難節第2主日 四旬節第2主日

レミニスツェレ(主よ、思い起こして下さい)

(詩 編)18編2～7節 ((旧) 847頁)

(旧約日課)エ レ ミ ヤ 書 2章1～13節((旧)1173頁)

(使徒日課)エフェソの信徒への手紙 6章10～20節((新) 359頁)

(福音日課)マルコによる福音書 3章20～27節((新) 66頁)

3月20日(日) 復活前第4主日 受難節第3主日 四旬節第3主日

オクーリ(主に目を注ぐ)

(詩 編)31編8～14節 ((旧) 861頁)

(旧約日課)イ ザ ヤ 書 48章1～8節((旧)1140頁)

(使徒日課)テモテへの手紙二 1章8～14節((新) 391頁)

(福音日課)マルコによる福音書 8章27～33節((新) 77頁)

3月27日(日) 復活前第3主日 受難節第4主日 四旬節第4主日

ラエターレ(喜び祝え)

(詩 編)27編7～14節 ((旧) 858頁)

(旧約日課)出 エ ジ プ ト 記 24章12～18節((旧) 134頁)

(使徒日課)コリントの信徒への手紙二 4章1～6節((新) 329頁)

(福音日課)マルコによる福音書 9章2～10節((新) 78頁)

2022年2月～3月の小祝日・行事暦

2月2日(水) 被献日

2月5日(土) 日本二十六殉教者の日

2月6日(日) テトスの日

2月11日(金) 信教の自由を守る日

2月24日(木) マティアの日

3月4日(金) 世界祈祷日

3月17日(木) アリマタヤのヨセフの日

3月19日(土) ヨセフの日

3月24日(木) 大天使ガブリエルの日